

連休中は夜空を見上げよう ～みずがめ座流星群～

5月の連休中に「みずがめ座 η （エータ）流星群」がやってきます。今年は5月6日が極大日（一番多くみ見られる日時）で、その前後数日が見ごろです。

みずがめ座付近を中心にして流星が飛びますが、みずがめ座が昇ってくるのは夜半過ぎで、観測は午前2時から空が明るくなる前の3時くらいまでの1時間ほどです。

あまり多くの流れ星は期待できずに、明るい流星は1時間に数個ほどです。

緊急事態宣言中なので、自宅や近くの空の開けた場所で観測してください。早く寝て、だいぶ早起きをすることになります。朝方はまだ冷えるので温かい格好で観測しましょう。



●あまり数は期待できませんので、気長に夜空を眺めてください。

北半球では輻射点（流星が飛び出す位置：放射点）が低く、またこの時期に秋の星座である「みずがめ座」が昇ってくるのは夜半過ぎでもあり、また下弦（半月）の月も昇ってくるので観測の条件が良くないのです。この流星群の活動は12年周期で2020年から数年は活発になりそうですが、「夏のペルセウス座流星群」や「冬のふたご座流星群」の大流星群に比べると出現数は少なく、観測の条件が良くても1時間に5～10個ほどの流れ星です。南半球では条件が良くて大流星群と言われています。気長に夜空を眺めていて、10分に1個「あっ、流れた！」という感じになると思います。

●この流星の母彗星は有名な「ハレー彗星」です。

みずがめ座 η （エータ）流星群は「ハレー彗星」と関係があります。流星群と彗星について知りたくなったら、国立天文台のHPにアクセスしてみましょう。



【国立天文台HP】 ①「流星群とは」：動画で解説
<https://www.nao.ac.jp/astro/basic/meteor-shower.html>

【国立天文台HP】 ②「流星群の観察方法」
<https://www.nao.ac.jp/astro/basic/obs-meteor-shower.html>



【関連授業】《3年理科 単元4 地球と宇宙 第三章宇宙の広がり》
 【関連動画】

③「しし座流星群」 NHK for School クリップ
https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005402683_00000&p=box



④「太陽系の誕生」 NHK for School クリップ
https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005401862_00000&p=box

●みずがめ座は、少年ガニメデの姿です。



みずがめ座の英語名は、某飲料メーカーのスポーツドリンクの銘柄と同じ、AQUARIUSです。ガニメデという美少年が水瓶を担っている姿です。どんな神話なのか興味をもったら、調べてみてくださいね。

